

「人財」でお困りなら
株式会社
ミヨシ・ロジスティックス
042-779-6619 <http://miyoshi-log.co.jp/>

「人財の活用」
新年明けましておめでとうございます。かながわ経済新聞での連載をスタートし、本年で早いもので4年目となります。一昨年は「採用からの人材教育」、昨年は「派遣の活用法」というテーマで、年間を通してお話しいたしました。今年は「人財の活用」というテーマで連載させていただきます。

「企業と人との関係」は、ものすごい速さで変化しています。それはなぜか。少子高齢化による生産年齢人口の減少が最も大きな要因となっているのは言うまでもありません。もう一つ考えられる要因は、日本の好景気です。現状では

「いざなぎ景気」を超えて戦後2番目の長さになっています。これが今月まで続くと「最長記録」になると言われるほど景気の良さが、逆に企業での人材不足という課題を大きくしていると思います。そして、それらの課題を解消するために「出入国管理法改正案」が今国会で可決されるなど、人と企業をとりまく環境は目まぐるしく変わろうとしています。

こういう時代の中で、私たち中小企業は「人財」とどう向き合っていくのか。次回から弊社の事例を混ぜながらお伝えしていきます。
(ミヨシ・ロジスティックス代表取締役／南西フォーラム委員長)

吉田英訓の着眼大局 着手小局
～人と企業～

上溝工場を新設

製造アウトソーシングのミヨシ・ロジスティックス（相模原市緑区下九沢、☎ 042・779・6619）は、同市中央区上溝に「上溝工場」を新設した。今月から本格稼働させる。

敷地面積約700平方メートル、建築面積約460平方メートルの平屋建て。ファブレス企業などから組み立て業務を請け負っている既存工場が手狭になったことから新設を決定。受注に対応していく。

工場内は、倉庫スペースがあり、組み立てだけでなく製品保管もできる。ファブレス企業だけでなく、最近では、生産現場でも人手不足を理由に同社に組み立て案件を依頼する企業が増えており、常時取引先で20社を超えているという。

かながわ経済新聞 2019. 1月号 吉田英訓の 連載記事が掲載されました。